

# 「分かち合いの会 ・ ひかり」

発行責任者：植村ヨシ子

発行日 2023年6月 No.9

## 伊藤龍仁講演会

■日時： 6月17日（土）  
午後2時～4時

この悲しみを繰り返さないために  
—子どもや若者の自死について考える—

■場所：  
とよなか男女共同参画推進センター  
すてっぷ5階（阪急豊中駅よりスグ）

●事前申し込み不要・参加費無料

◆当日参加できない方や後日聞きたい方に向けて当日の動画配信をします。

ご希望の方は、6月24日までに下記アドレスにメールでお申し込み下さい。

contact@ikedawa-wakachiai.com



### 後悔

2020年12月18日（金）午後3時過ぎ頃が、その起こってしまった日時です。ずっと一緒に暮らしてきた愛する（次男）昌夫が、47歳で自らこの世を去って逝きました。

直接的に発端となったのは、そのひと月ほど前の11月15日、職場で日頃から何かとやりが合わない年長の社員から仕事上のことで皆の前で思はぬ非難を受けたことでした。その日へとへとになって倒れこむように帰ってきましたが、初めての経験でどうしてよいか分からず、辛い苦悩が始まったのだと思います。その日、私は彼に「日頃から信頼している上司によく相談して指示を仰げ」と言ったのですが、それ以来その職場での様々な対応に苦慮、その現場責任者としての経験、能力の弱さを自覚したことも加わったのか、次第に精神を消耗させていったのだと思います。会社の年未有給休暇日数消化のために12月15日から自宅で休みを取っていましたが、18日（金）突然、自ら幕を引いて命を閉じてしまいました。遺書など何も残していないから本当のことは何も分かりません。

会社での業務日程、作業経過や評価などを事務的に記したメモノートと、帰宅してからのため息まじりの話をつなぎ合わせて推測するしかありません。とにかく最悪の事が起きてしまいました。以来いろいろと後悔をくりかえして、今も悲しくて辛くて、喘ぎながら毎日を送っています。この事どうしたら避けることが出来たのか・・・根本的な原因は何だったのか・・・結論はやっぱり何といても父親のこの私が「彼の様々な思いをよく分かってやれなかった、理解してやれなかった。」このことに尽きるのです。もっとよく彼の話を聞いてやって、もっと多くの時間をとって彼に話してやらなければならなかった。生き方、夢や望み、楽しみ、それから人との関係で大切なこと、事柄事態に合わせた心の持ち方、考え方、などなど・・・だから彼があの時抱えていた問題に何も答えてやることも支えてやることも出来ませんでした。私が愚かでした。

"昌夫！すまなかった！私も母さんも絶えず何よりも お前の気持ち、お前の想いを一番大切にしなければならなかったんだ。

"許してくれ！「お前が生まれてから、ずっと愛していたし、今も愛している！」

相田 就之

分かち合いの会・ひかり in 池田（定例会・毎月第三土曜日）

分かち合いの会・ひかり in 豊中（定例会・毎月第二土曜日）

いずれも午後2時から・事前申し込み不要・参加費無料

問い合わせ先：植村ヨシ子（代表）  
電話080-3858-2954



分かち合いの会 ひかり  
ホームページ